

仔犬に最初に教える言葉

1.名前

一番最初に仔犬に教える言葉は仔犬の名前です。名前はあまり長いものは仔犬が覚えられないと言われていて、できれば4文字以内がいいようです。

愛情をこめて「ハッピー！（犬の名前）」とか「ジョン」と明るい声で呼び、アイコンタクトをします。アイコンタクトとは仔犬の目をやさしくみつめて語りかけるようにすることです。もちろん仔犬もこちらの目を見つめてくれなければいけません。（詳しくは次項を参照）名前を呼んで目をアイコンタクトができたならほめて撫でたり、ご褒美をあげたりするとすぐに覚えます。



名前を覚えたら、犬の注意をひくとき、号令をかけたり、食事をあげる時に使うようにします。名前を呼んで叱りつけたり、しかるときに怖い声で「ハッピー！ダメ！」なんて言っていると名前を呼んでも来なくなってしまいますよ。

2.アイコンタクト

お互い見つめあい、目と目を合わせることです。犬とのコミュニケーションを円滑にし、良い関係を築いていくためにとても大切なことです。毎日何回か犬の

名前を呼び、目と目が合えばやさしく誉めてあげましょう。

最初のうちはうまく行かないかもしれません。犬がなかなか目を見てくれない時には、おもちゃやご褒美などをあなたの顔の近くに持って見せ、犬が自然と目を見るようにします。アイコンタクトができたらずぐに誉めて手に持っていたおもちゃやご褒美をあげます。

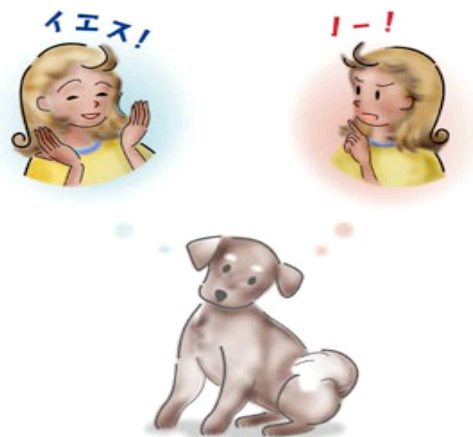
日頃からガミガミ叱ってばかりいると仔犬はわざと視線をそらすようになります。このような場合はまず飼い主がやさしく楽しい存在であること、名前を呼ばれたら良いことがあるということを教える事から始めましょう。

飼い主が大好きで、心から信頼し尊敬するようになると、しっかりとアイコンタクトできるようになります。

3.YES/NO

次に教えるのは仔犬のしつけのために、飼い主の気持ちを伝える言葉です。

仔犬を誉めるときに使う言葉と叱る時に使う言葉を一つだけ決めます。使う言葉は良いときは「グッド！」「イエス！」いけないときは「ノー！」「ダメ！」等、一つだけ決めて、家族全員が同じ言葉を使うようにします。



して欲しい事をしたときはすぐに「イエス！」と言って、飼い主が喜んでる事を仔犬に伝えるために、思いっきりほめて褒美をあげます。して欲しくないことをしたときはすぐに「ノー！」と言って、飼い主が不快に思っていることを伝えるために、はっきりとした口調で叱り、しばらく無視します。

4. 誉め方叱り方のコツ

犬は人間の子供と同様に遊びを通してさまざまな事を学んでいきます。遊びが人間にとって不都合な場合にはこれをいたずらと呼んで叱るわけですが、この遊び自体は犬の心の成長に必要なものですからむやみにガミガミ叱るより、まず良い方向にエネルギーを向けさせる工夫をしましょう。

仔犬にして良いことと悪いことを教えるためには、**まず仔犬に飼い主が誉めているのと叱っているのをしっかり区別させなければなりません。**それには誉める時、叱る時に使うわかりやすい言葉の一つだけ決める事、そして犬にはっきりわかるようにきっぱりした態度をとります。たとえばして欲しい事をしたときは思いっきりほめて褒美をあげます。して欲しくないことをしたときははっきりとした口調で叱り、しばらく無視します。使う言葉は良いときは「グッド!」「イエス!」いけないときは「ノー!」「ダメ!」等、一つだけ決めて、**家族全員が同じ言葉を使うように**します。

その日の気分によって左右されることなく常に一貫した態度をとるようにしましょう。**同じ事をしても人によって、あるいはその日によって叱られたり、叱られなかったりすると仔犬は混乱してしまいます。**そのためにも日頃から仔犬をどのようにしつけていくか、家族でよく話し合っておきましょう。

よく叱っているのに全く効果がないとおっしゃる方がいます。多くの場合飼い主が不快に思っていることが仔犬にうまく伝わっていないようです。「キャーキャー」騒いだり、下手にかまうと仔犬がよけいに興奮してしまったり、飼い主に注目されていることが逆にご褒美になってしまう場合があります。仔犬の目を見て「ノー!」と一言低い声ではっきり言ってその後しばらく無視しましょう。

また悪いことをしたら必ず叱るのに、良いことをしてもだんだん面倒になって誉めなくなってしまいう方もいます。それでは仔犬の方も飼い主の言うことをきくのが面倒になってしまいます。それに叱られてばかりじゃつまらないですよ。十誉めて一叱るつもりで、誉める事を忘れないでください。

それから何度も言うように、**体罰を与える必要は全くありません。**新たな問題を起こさないためにも上記の方法で根気強く教えてあげてくださいね。



動物健康医療保険 取扱い動物病院

当院では上記保険に加入されますと、窓口負担5割で、診察、入院治療などを受けることができます。詳しくはお気軽にお問い合わせください。



このペーパーは株ペット・ベッ
ト社が提供する

PET LOVERS' FORUM (<http://www.pet-vet.or.jp>)で、
もみの木動物病院 村田香織先生が提供されたものを一部改編して作成しております。

イラスト著作：くぼじょうこ

このペーパーは下記当院のインターネットホームページで24時間無料で取り出せます。また、ホームページには他にも様々な情報が掲載してありますので、ぜひご覧ください。



Copyright (C) 2001 Tatsuya Fukuyama DVM, AFP IKI ISLAND VETERINARY CLINIC.
Tel 0920-47-6767 Fax 0920-47-0350 e-mail: foffice@bronze.ocn.ne.jp
<http://www.ikikoku.com/pet.html>